



# ダイバーシティ人材 マッチング交流会

## 第2回 新現役交流会

3月15日(火)にいわき産業創造館にて、「ダイバーシティ人材のマッチング交流会 第2回新現役交流会」が開催され、取引先企業12社がオンラインと会場とのハイブリット形式で面談を行いました。

参加した会員企業と、首都圏に在住する専門知識のあるシニア人材「新現役」、大企業などに勤務する「副業人材」、そして障がい者の就労を支援する事業者の幅広い三分野の人材で、事業者の抱える課題を解決することが目的です。

「新現役交流会」では、9社が62名の新現役と、「副業人材の交流会」では、3社が10名の副業人材と、1社あたり4〜8人ずつ25分のリモート面談をし、また3社が就労支援事業者と会場で交流し、3つの交流の場で延べ75の面談が実現しました。



副業人材を地方の企業とマッチングするプラットフォーム「ホーム」スキルソフト(運営会社:株式会社みらいワークス)と連携した副業人材の



活用提案と、豊富な経験値を有する「新現役」をマッチングする新現役交流会を令和4年度も開催する計画です。



地域をつなぐ未来をつくる

vol.3 2022.10

うるしの実クラブ  
WEBサイト

うるしの実クラブWEBサイトでは、会員企業の紹介や交流会・イベントのお知らせなどを掲載しています。下記URL・QRコードからスマートフォン、携帯電話、パソコンからご覧になれますので、是非ご確認ください。

URL  
<http://www.urushinomi.com/>



いいひと、いいまち、いいくらし。  
いわき信用組合

編集:「うるしの実」編集委員会  
発行:いわき信用組合  
いわき市小名浜花畑町2-5  
電話:0246-92-4111

## うるしの実クラブ会員の 太陽自動車株式会社様の事例

今回は、平成30年5月~令和3年9月の3年間にわたり通算22回の相談業務を行いました太陽自動車株式会社 代表取締役社長 小野大介様

に相談業務の活用とその効果についてお聞きしました。



Q1 いわしんの専門家コンサルの支援を受けるきっかけと、当時の課題は何ですか？

A ●弊社は、私の祖父が昭和34年に創業し、昭和37年9月に法人設立した自動車販売・修理・整備及び板金塗装等車両の総合サービス業です。二代目で父の圭一が事業を拡大し、令和3年3月、三代目として代表取締役社長に就任しました。

●私がトヨタ自動車、損保ジャパンの勤務を経て、平成20年に入社し、店長として勤務していた平成30年、当時の社長(現会長の圭一)が「事業承継」の準備を考えていました。

●いざ、事業承継を進める段階で第三者の指導を仰ぎたく、「いわしん」に相談したところ、専門家コンサルの先生をご紹介いただきました。

Q2 どのようなアドバイスを受けたのに対して対処してきましたか？

A 先ずは、専門家コンサルの先生から開口一番に「いつ社長交代するか、決めてください」と早々に大きな決断を迫られました。次に、私に5年後の組織図を「手書きで」作成すること、の宿題をいただきました。組織図を作成することの目的は、

① 将来を見据えた経営の決断をすること

② そのために「計画」があること

③ 組織としてどの人材で計画に望むのかを熟慮すること

等、きめ細やかなご指導をいただきました。当時、社長とは経営方針の違いで意見がぶつかり合い、口論にまで発展することも多々ありました。しかし、経営者として親子の感情よりも従業員の将来やお客様の笑顔を思い浮かべながら、新たな経営の軸を立ち上げることが優先に考えて取り組みました。

そのような中、令和2年に新型コロナウイルスの感染が拡大し、弊社の売上高も減少し始めました。

そして、さらに追い打ちをかけるような危機が来しました。父の食道癌が見つかり、長期入院治療により社長不在の状態となったのです。幸いにも手術は成功しましたが、声帯を切除し、社長は声を失いました。

コンサルを受けていたこともあり、話し合いの結果、父は交代するタイミングだと判断し、令和3年3月、三代目として私が社長に就任しました。

Q3 いわしんの専門家コンサルの支援についてどう思われますか？

A 父の大病のこともあり、交代の時期は当初予定していたよりも若干早まりましたが、3年前からのご指導のもと、計画的に準備を行ってきたことで経営者としての覚悟が醸成でき、本当に感謝しています。

特に、私が当時手書きで作成した組織図は、正に今その通りになっています。

おかげさまで、自分たちだけでは進めることが難しかったことを実現することができました。今だから言えますが、会長は声を失いましたが、それ以上に得たものが大きかったと本人も認識していると思います。

Q4 御社の経営理念と今後のビジョンをお聞かせ願います。

A 今、車業界は100年に1度の変革期と言われ、その象徴のキーワードが「CASE」です。

CONNECT:つながる車  
AUTONOMOUS:自動運転化  
SHARE&SERVICE:カーシェアリング  
ELECTRIC:電気自動車

その変革期の中にあっても、弊社の経営理念は創業者の祖父が創業当初に掲げた

「お天道様に恥じぬ行為を第一主義とし、行動し、かつ実践します」としております。そして、将来のビジョンとしては、「顧客を第一に考えた、より信頼される会社を継続すること」「社員がやりがいを感じる、ことができる仕組み作り」「お客様に満足していただける車、サービスの提供を、実践していくこと」を目指してまいります。

時代の変化に対応する、新しいことへチャレンジする、基本を地道に継続することが最善の策だと考えております。難しい時代ではありますが、どんな困難にも立ち向かえる強い会社になることを最大の目標にしたいと思っております。



# 創業セミナー「創業塾」 全6回開催



いわき市特定創業支援事業として2017年(平成29年)から開催している創業セミナー「磐城国地域振興創業塾」を、5月9日(月)から6月2日(木)、小名浜のイオンホールを主会場として、全6回開催しました。このうち4回以上受講すると、特定創業支援を受けた証明書がいわき市から交付され、会社設立時の登録免許税が軽減されるなどの支援を受けることができます。昨年度まで157人が受講し、このうち約3割が創業した実績のあるセミナーで、今年度は会場参加とオンライン参加のハイブリット形式で全35名の皆さんに受講いただきました。

メイン講師には、奥瀬田先生(社会保険労務士法人HRM総合事務所代表、中小企業診断士)を迎え、経営者の心構えや創業までの流れを取り上げ、ビジネスモデルを考える際の企業活動やコスト、顧客の状況、収入の流れを把握することの必要性などを的確にアドバイスしていただきました。

いわしんでは、創業に係る資金需要に対し、専用の融資商品や日本政策金融公庫との協調融資に加え、クラウドファンディング磐城国等を活用しながらご支援を行っています。

## いわき市特定創業支援事業 2022年度 磐城国地域振興「創業塾」

※会場参加及びZOOMミーティング(オンライン)参加併用で開催

開催日/場所・時間	講義内容 (第1講~5講 社会保険労務士法人 HRM総合事務所 奥瀬 氏)
令和4年5月9日(月) イオンモールいわき小名浜 4階多目的イオンホール 0246-54-4000 18時20分~20時20分	いわき市産業振興部 産業創出課 産業振興係 (いわき市が証明書発行) ※「特定創業支援事業による支援を受けたことの証明書」の申請の仕方について 第1講 ◆経営・創業までの準備と心構え
令和4年5月12日(木) 同上	第2講 ◆経営・人材・地域資源活用
令和4年5月16日(月) おもてなしおしん (旧カルテドシャンブリアン) 0246-58-4122	第3講 ◆経営・販路開拓
令和4年5月19日(木) 同上	第4講 ◆経営・財務・会計
令和4年5月23日(月) イオンモールいわき小名浜 4階多目的イオンホール 0246-54-4000 18時20分~20時20分	第5講 ◆経営・事業計画
令和4年6月2日(木) 同上	第6講 ◆法務・資金調達 ●司法書士法人ダイアリー 会社設立について ●日本政策金融公庫 いわき支店 創業資金調達方法における金融機関の活用方法 ●いわき信用組合事業支援部 多種多様な資金調達方法のご案内 ●自己紹介及びフリートーク ●「特定創業支援事業による支援を受けたことの証明書」の書き方・受付 ●個別相談シートによる受付について

いわき市特定創業支援事業

### 創業支援セミナー 磐城国地域振興「創業塾」

学生の参加大歓迎!!

小さくてもビジネスを起こすために

「いつかは...」と計画している方 ▶▶▶ 「いつかは...」と目指している方 ▶▶▶ 事業をはじめたばかりの方 ▶▶▶

「強いビジネス」を生み出すノウハウを専門家が伝授いたします。

日時 全6回 毎月1回 18:20~20:20

会場 5月 9日(月) イオンモールいわき小名浜4階多目的イオンホール 0246-54-4000  
5月 12日(木) いわき市小名浜駅前79番地 0246-54-4000  
5月 16日(月) おもてなしおしん 0246-58-4122  
5月 19日(木) いわき市小名浜住吉振興会5-1 0246-58-4122  
5月 23日(月) 講義のみ  
6月 2日(木) 社会保険労務士法人 HRM総合事務所 奥瀬 氏(おくせまどか)氏 他

※会場は、「おもてなしおしん」となります。

お申込み

下記に記載したFAXもしくはご記入内容を [urusinomi@iwaki-shinkumi.com](mailto:urusinomi@iwaki-shinkumi.com) までEメールでご送信ください。

「磐城国地域振興・創業塾」参加申込書 FAX.0246-92-1790

お申し込み先 0246-92-4166

# うるしの実クラブ 総会を執り行いました 《役員改選》



うるしの実クラブ 新会長 加茂博文

7月21日(木)パレスいわやにて、会員事業者70社の代表者にご出席をいただき、令和元年以来3年ぶりの全体集会形式で、うるしの実クラブ定時総会を行いました。

本年度の総会では、いわしんからは6月17日(金)第74期通常総代会で就任した江尻会長、本多理事長の出席のもと、第1号議案で令和3年度事業報告並びに収支決算報告について、第2号議案で令和4年度事業計画案並びに収支予算計画案について、第3号議案で任期満了に伴う役員改選案について、すべての議案が全会一致で可決されました。

新たな役員体制として、5名の異動がありました。うるしの実クラブ創設より、2代目の会長として20年余りの長期間会長を務めていただいた田淵文雄会長(ジュシ総合設備株式会社代表)が顧問に新任され、新会長には加茂博文副会長(株式会社ハウス21代表)が昇任されました。副会長には齊藤秀雄会計(株式会社京都工業代表)が昇任、幹事に鈴木敏會計(有限会社鈴木潜建代表)、新たな幹事に鈴木道弘様(スリーエス工業株式会社代表)が新任されました。

昨年度は、コロナ禍のため開催を見送った事業も数件ありましたが、今年度については、コロナ感染後防止対策を徹底したうえで、精力的に事業を行う予定です。



# うるしの実クラブ 合同入社式を行いました



4月1日(金)パレスいわやにて、うるしの実クラブ会員企業を対象に7社16名の新入社員が合同入社式に参加しました。

田淵会長より「相手に対して自分に対しても寛容であることが大事である。」続いて江尻理事長より「将来会社を背負うような人間になれるよう日々頑張ってください。」とお祝いの言葉が贈られました。新入社員を代表して、北川蒼衣さん(株式会社夕月)が「一日も早く一人前の社員として立派な戦力になれるように最大限の努力をします。」と、力強く誓いの言葉を述べました。

入社式終了後は、CIS認定講師(いわしん職員)によるビジネスマナーの研修会が行われ、基本の挨拶の練習や、電話応対、名刺交換等、社会人の基本を勉強し、参加した皆さんは社会人としての第一歩を踏み出しました。